

日 絹 月 報

平成 27 年 8 月号 第 461 号

発行：一般社団法人日本絹人織織物工業会

日本絹人織織物工業組合連合会

Tel 03-3262-4101

URL <http://www.kinujinsen.com>

日絹月報はホームページでも閲覧できます。

本号の主なニュース

1. 第 94 回通商問題委員会の開催
2. 日本繊維産業連盟 常任委員会 開催
3. 平成 27 年度織布運転技能審査試験の募集について
4. 賃金引上げに係る相談受付窓口設置と中小企業・小規模事業者の生産性向上や資金繰りを支援

◇ 第 94 回通商問題委員会の開催 ◇

第 94 回通商問題委員会が 7 月 21 日（火）に開催され（1）日本の繊維貿易の現状（2）EPA 交渉の状況（3）EPA 産業協力の状況等について説明があり意見交換が行われた。

1. 日本の繊維貿易の現況について

（1）輸出入全般の動向

① 2015 年 1 月～5 月の累計及び 5 月の現状

- ・円ベースでは、輸出は前年同期比 108.0%、輸入は同 105.4%。
- ・輸出（円ベース）は、前年同月比が 2013 年 3 月からは 2015 年 2 月を除きプラスが続いている。

項目	2015 年 5 月				2015 年 1 月～5 月			
	金 額		前年同月比		金 額		前年同月比	
	（百万円）	（百万\$）	円ベース	\$ ベース	（百万円）	（百万\$）	円ベース	\$ ベース
輸出	83,129	688	104.0%	87.6%	393,912	3,295	108.0%	92.5%
輸入	279,001	2,311	97.2%	82.0%	1,735,720	14,541	105.4%	90.6%

②繊維品別輸出入実績（２０１５年１月～５月累計・前年同期比）

輸出（円ベース）		輸入（円ベース）	
繊維原料	109.6%	繊維原料	104.2%
糸類（紡績糸・合繊糸）	106.6%	糸類（紡績糸・合繊糸）	106.3%
綿糸	104.9%	綿糸	93.2%
毛糸	102.9%	毛糸	122.6%
合繊糸	107.7%	合繊糸	107.6%
織物	109.8%	織物	108.1%
綿織物	107.1%	綿織物	99.1%
毛織物	106.2%	毛織物	103.4%
合繊織物	113.1%	合繊織物	116.0%
二次製品	106.2%	二次製品	105.2%

（２）各国・地域別輸出入の動向

①輸出（２０１５年１月～５月累計・前年同期比（円ベース））

- ・東南アジア（中国含む）１０５．３％、米州１２４．５％、欧州１０６．２％引き続き堅調に推移。
- ・中国は、１０２．３％。シェアは１．７ポイントダウンの２９．８％へ。
- ・アセアン主要国は引き続き好調を維持。全体では１０７．５％、ベトナム１１１．２％、インドネシア１０２．６％、ミャンマー１１７．５％。アセアンのシェアは２２．２％（前年比＋０．１％）まで拡大。中でもベトナムのシェアは９．２％（前年比＋０．３％）まで伸長。

②輸入（２０１５年１月～５月累計・前年同期比（円ベース））

- ・東南アジア（中国含む）１０６．０％、米州１０９．１％、欧州９７．１％。
- ・中国は、１０１．０％。シェアは前年比２．８ポイントダウンの６３．５％へ。
- ・アセアン全体では１２１．３％。中でもミャンマー１１５．１％、ベトナム１２４．２％、インドネシア１１５．５％と、大幅な高水準を保っている。
アセアンのシェアは２０．９％（前年比＋２．７％）まで拡大。中でもベトナムのシェアは、８．９％（前年比＋１．４％）まで伸長。
- ・バングラデシュも１４５．６％と大幅増が続く。

２．次回日程について

第９５回通商問題委員会は、９月２９日（火）１４時～１６時

◇ 日本繊維産業連盟 常任委員会 開催 ◇

日本繊維産業連盟は、7月28日（火）に常任委員会を開催した。

下村会長は「繊維産業を取り巻く事情環境は依然として非常に厳しい、生産、消費、貿易等多くの指標はリーマンショック前の水準を大きく下回っており、米国経済の回復基調が強まっているものの、世界経済成長を牽引してきた新興国の成長減速、欧州経済の低迷など先行きの懸念も大きい。

一方で、日本を巡ってＴＰＰ、ＥＰＡ、日中韓ＦＴＡ、ＲＣＥＰなど広域経済連携交渉が急速に進んでおり、貿易自由化の流れが一気に加速し、成長著しいアジアを含め世界市場に向けて商流を更に拡大出来る機会も拡がりつつある。

日本経済は、アベノミクス効果によりマーケットは円高の是正と株高が急速に進み、基本的に回復基調で推移してきたが、昨年の消費税増税後はスローダウンし、先行きは不透明な状況に陥っている。円安は国内産業への回帰や輸出ビジネスの拡大に繋がる反面、過度な円安は原燃料、持ち帰り製品の急激な価格上昇につながり、特に産地の中小企業に大きな打撃を与えている。

今後デフレ脱却が実現すれば、消費者の本物志向が高まり、日本の繊維産業の技術力、意匠力を発揮した高品質、高感性、高機能な製品をマーケットに訴求できる機会が増えていくことから、日本の製造業、ものづくりの大きなチャンスになり得る。今後も時代の変化に合わせて、幅広い分野からの高度な要求に応じる形で裾野を拡大させていけば、繊維産業はまだまだ成長できる可能性を秘めており、社会を支える重要な産業であることをアピールできる。日本の繊維産業の価値を世界に力強く発信し、新たな市場開拓を進めていく攻めの活動を強化していきたい。」との発言があった。

各常任委員からは、業界の現状報告・要望等が行われた。引き続き経済産業省からは①製造業を巡る現状と課題 ②繊維産業の課題 ③繊維産業政策 ④クールジャパン政策等の説明があり、意見交換が行われた。

今年は、特に、消費者の本物志向の高まり、テキスタイル製品を中心とした繊維製品の輸出拡大、インバウンド（訪日外国人）需要の高まりのいずれもJ∞QUALITY（純正国産表示制度）商品認証事業に活かせるものである。また、広域経済連携に関しては、関税の相互即時撤廃、原産地規則の2工程ルールの採用といった業界側の要求は変わらないとし、ＴＰＰ（環太平洋経済連携協定）なども繊維業界にとって実効性の高いものにしてほしいとの意見等を確認した。

◇ 平成 27 年度織布運転技能審査試験の募集について ◇

本会は、平成 27 年度織布運転技能審査試験の募集を、平成 27 年 8 月 7 日付 27 絹人織工連発第 19 号「平成 27 年度織布運転技能審査試験の募集について」において募集案内を行った。

技能審査試験の概要については以下の通り。

1. 対 象

「準備工程」「製織工程」「仕上工程」の運転業務に従事する者の有する技能で、受験資格は、1 級が勤続 2 年以上、2 級が勤続 1 年以上。

受験対象工程は、「準備工程」は整経、糊付から、また、「製織工程」は有杼織機、エアジェット式織機、ウォータージェット式織機、レピア式織機、グリッパー式織機から選択。

◎ 合格者に対する称号

- ・ 1 級織布運転技士（準備工程） ・ 2 級織布運転技士（準備工程）
- ・ 1 級織布運転技士（製織工程） ・ 2 級織布運転技士（製織工程）
- ・ 1 級織布運転技士（仕上工程） ・ 2 級織布運転技士（仕上工程）

2. 試験内容

（1）学科（筆記）試験

学科試験は一般知識と専門知識に大別。

（a）一般知識

繊維産業に従事する者にとっての基本知識で、範囲は以下のとおり。

①繊維の種類と特徴 ②紡績の基本原理と糸の種類及び特徴 ③製織の基本
原理と布の種類及び特徴 ④統計的なものの考え方と工程管理 ⑤安全と衛生
など

（b）専門知識

①機械の構造と作用（付属装置も含む） ②諸計算 ③試験・検査 ④運転管理
の心得、標準動作の手順 など

（2）実技試験

	課題	1 級	2 級
準 備 工 程	1	始業作業	始業作業
	2	運転作業	運転作業
	3	ビーム交換作業	ビーム交換作業
	4	異常時の処理判断	異常時の処理判断

製 織 工 程	1	経糸継ぎ作業	機台の始業及び停止作業
	2	緯糸継ぎ作業	経糸継ぎ作業
	3	切卸及び運搬作業	緯糸継ぎ作業
	4	機台の見回り作業	機台の見回り作業
	5	異常時の処理判断	異常時の処理判断
仕 上 工 程	1	始業作業	始業作業
	2	検査作業	検査作業
	3	格付け作業	格付け作業
	4	異常時の処理判断	異常時の処理判断

なお、既に学科（筆記）試験又は実技試験の合格者で本年度受験する者は、申請の際「一部合格証明書」のコピーを添付すれば、一部合格している学科試験又は実技試験が免除される。

受験料は、1級、2級ともに学科（筆記）試験が5,940円（税込）、実技試験が14,580円（税込）。試験実施の期間は平成27年10月19日～12月4日の間を予定している。

3. 受験申込期日

平成27年9月18日までに当会に申請書を送付。

◇ 賃金引上げに係る相談受付窓口設置と中小企業・小規模事業者の生産性向上や資金繰りを支援 ◇

平成27年7月28日

中小企業庁

「経済財政運営と改革の基本方針2015」（平成27年6月30日閣議決定）において「中小企業・小規模事業者への支援を図りつつ最低賃金の引上げに努める」とされたことを踏まえ、生産性向上等に向けた検討を行っている中小企業・小規模事業者や、賃金引上げによって資金繰りに影響を受ける中小企業・小規模事業者への支援に万全を期してまいります。

1. 特別相談窓口の設置

賃金引上げに係る中小企業・小規模事業者からの相談を受け付けるため、特別相談窓口を本日付で設置します。

①生産性向上等に係る相談

全国の商工会議所、商工会（各都道府県商工会連合会）、各都道府県中小企業団体中央会及び各地方経済産業局に相談窓口を設置し、生産性向上等に係る相談を受け付けます。生

産性向上等について検討を行っている方など、お気軽にご活用ください。

②金融面に係る相談

全国の日本政策金融公庫、沖縄振興開発金融公庫、商工中金及び信用保証協会に、「賃金水準上昇対策特別相談窓口」を設置し、賃金引上げによって資金繰りに影響を受ける中小企業・小規模事業者からの相談を受け付けます。従業員への賃金引上げによって資金繰りにお困りの方など、お気軽にご活用ください。

2. 既往債務の返済条件緩和等の対応

全国の日本政策金融公庫、沖縄振興開発金融公庫、商工中金及び信用保証協会が、返済猶予等の既往債務の条件変更、貸出手続きの迅速化及び担保徴求の弾力化などについて、賃金引上げによって資金繰りに影響を受ける中小企業・小規模事業者の実情に応じて対応します。

特別相談窓口一覧

<http://www.meti.go.jp/press/2015/07/20150728004/20150728004a.pdf>

お問い合わせ先

①生産性向上等について

中小企業庁企画課長 蓮井

担当者：佐伯、植田

電 話：03-3501-1511（内線5231）

03-3501-1765（直通）

②金融面について

中小企業庁金融課長 菊川

担当者：西田、河野

電 話：03-3501-1511（内線5271）

03-3501-2876（直通）

◇ 「資金調達ナビ」最新の支援情報（全国版） ◇

中小機構では、J-N e t 2 1 スタッフが全国の省庁や都道府県庁、支援センターなどの公的機関のサイトに発表されている WEB 情報を収集し、リンク情報として紹介しています。資金制度、募集中の資金情報を資金調達の目的、方法、都道府県別に検索できますので実施されている事業にあわせて情報を入手することが出来ます。

中小機構ホームページ <http://j-net21.smrj.go.jp/raise/index.html>

（日絹ホームページからもリンクしていますので御利用下さい）

（公募中案件）

2015/8/4 掲載

取引先の多様化に向けた取組に係る試作・開発、展示会出展等の費用を補助

（中小企業庁）

【平成 27 年度「下請小規模事業者等新分野需要開拓支援事業」の 3 次公募】本事業は、親事業者の生産拠点が閉鎖・縮小された、又は閉鎖・縮小が予定されている影響により売上げが減少する下請小規模事業者等が、新分野の需要を開拓するために実施する事業の費用を一部補助することにより、取引先の多様化を図り、下請小規模事業者等の振興と経営の安定に寄与することを目的としています。

・ 募集期間：2015/8/4 - 2015/9/10

2015/8/4 掲載

下請事業者が連携した事業活動で特定下請取引依存状態の改善を図る取組を支援

（中小企業庁）

【平成 27 年度「下請中小企業自立化基盤構築事業」の 3 次公募】本事業は、2 者以上の特定下請事業者が連携し、それぞれの経営資源を有効に活用して、新たな事業活動を行うことにより、特定親事業者以外の者との下請取引等を開始又は拡大し、当該特定下請事業者のそれぞれの事業活動において特定下請取引の依存の状態の改善を図る取組を支援することにより、下請中小企業の振興と経営の安定に寄与することを目的としています。

・ 募集期間：2015/8/4 - 2015/9/10

2015/8/4 掲載

地域資源を活用した新商品・新サービス開発や販路開拓に取り組む中小企業を支援

（中小企業庁）

【平成 27 年度ふるさと名物応援事業補助金（消費者志向型地域産業資源活用新商品開発等支援事業）の 2 次公募】地域の優れた資源（農林水産物又は鉱工業品、鉱工業品の生産に係る技術、観光資源）を活用した新商品・新サービスの開発や販路開拓に取り組む中小企業者に対し、市場調査、研究開発に係る調査分析、新商品・新役務の開発（試作、研究開発、評価等を含む）、展示会等の開催又は展示会等への出展、知的財産に係る調査等の事業に係る経費の一部を補助します。

・ 募集期間：2015/8/3 - 2015/9/8

2015/7/31 掲載

平成 26 年度補正予算 創業支援事業者補助金【第 2 回】公募

（中小企業基盤整備機構）

本補助事業は、産業競争力強化法に基づき、国からの認定を受けた創業支援事業計画に従って、市区町村と連携した民間事業者等が行う、創業支援の取組に要する経費の一部を補

助することにより、新たな雇用の創出等を促し、我が国経済を活性化させることを目的としています。

・ 募集期間：2015/7/31 - 2015/8/28

2015/7/27 掲載

中小企業が連携して改善・解決を目指すプロジェクトを支援します

（全国中小企業団体中央会）

【中小企業連携プロジェクトを支援します～中小企業活路開拓調査・実現化事業～】環境変化等に対応するため、単独では解決困難な諸テーマ（新たな活路開拓・付加価値の創造、既存事業分野の活力向上・新陳代謝、情報化の促進、技術・技能の継承、海外展開戦略、各種リスク対策等）について、中小企業が連携して改善・解決を目指すプロジェクトを支援します。このたび、平成 27 年度第 3 回募集を開始しました。

・ 募集期間：2015/7/22 - 2015/9/29

2015/6/30 掲載

中小企業技術革新制度（SBIR 制度）について～平成 27 年度特定補助金等に指定予定の事業の事前予告を行います～（中小企業庁）

中小企業技術革新制度（SBIR 制度）において、平成 27 年度に特定補助金等への指定が予定されている事業を事前に予告します。平成 27 年度においては、より多くの中小企業者の皆様が特定補助金等の指定予定の事業に応募され、より一層の SBIR 制度の支援策の活用につながるよう、現時点において特定補助金等への指定が予定されている事業を、正式な指定の前に公表します。

・ 募集期間： -

2015/5/8 掲載

海外での知財係争費の一部を助成します（ジェトロ）

【海外で知的財産権に係る係争に巻き込まれた際の係争費用の一部助成（防衛型侵害対策支援事業）】海外で産業財産権に係る係争に巻き込まれており、防衛型侵害対策を行なおうとする中小企業のお客様のために、当該対策にかかった係争費用（採択から 2015 年 12 月 31 日までに発生する費用）の 2/3（上限額：500 万円）をジェトロが負担します。

・ 募集期間： - 2015/10/30

2015/5/8 掲載

海外での模倣品・海賊版の調査経費を支援します（ジェトロ）

【海外における知的財産権の侵害調査および権利行使（模倣品対策支援事業）】海外で知的財産権の侵害を受けている中小企業のお客様のために、模倣品・海賊版の製造元や流通

経路の特定、市場での販売状況等の現地調査を手配するとともに、その調査および一部の権利行使にかかった経費の2／3（上限額：400万円）をジェットロが負担します。

・募集期間：－2015/10/30

動 向

- 7月21日 日本繊維産業連盟 第94回通商問題委員会
- 7月22日 当会 JFW-JC2016出展者説明会
- 7月27日 日本繊維倶楽部 臨時社員総会
- 7月28日 日本繊維産業連盟 常任委員会
- 7月29日 日本和裁士会 第60回全国和裁技術コンクール及び
第26回きもの作品コンテスト表彰式
- 7月29日 全国染織連合会 第19回全国きものデザインコンクール審査会
- 7月30日 石川県繊維協会 「J∞Quality商品認証制度」説明会
- 7月31日 福井県 繊維協会・繊維卸商協会・織物工業組合 共催
「J∞Quality商品認証制度」説明会

会議予定

- ☆ 日本繊維産業連盟 第13回環境・安全問題委員会
8月31日（月）13時30分～15時30分 於：繊維会館
- ☆ 当会 平成27年第1回資産運用検討委員会
9月11日（金）12時～ 於：日絹会館
- ☆ 当会 正副会長・正副理事長会議
9月11日（金）資産運用検討委員会 終了後 於：日絹会館
- ☆ 全日本帯地連盟 平成27年度全日本帯地連盟委員総会
9月18日（金）16時～ 於：大観荘

イベント

- ☆ 米沢織物新作求評会「～モダン＆クラシック2016～」
8月25日（火）～30日（日）9時30分～16時30分
会 場：米織会館

- ☆ THE 80th TOKYO INTERNATIONAL GIFT SHOW
 9月 2日(水)～ 4日(金) 10時～ 18時(最終日は17時まで)
 会場: 東京ビッグサイト

- ☆ 「The Japan Observatory」 at Milano Unica 2016AW
 9月 8日(火)～ 10日(木) 9時～ 18時30分
 会場: イタリア ミラノ フィエラ ミラノ シティ

- ☆ 「コダワリノヌノ2015」
 9月10日(木)～ 11日(金)
 会場: ふくい南青山291

- ☆ 2015 桐生織物“織姫展”
 10月 7日(水) 10時～ 17時
 8日(木) 9時～ 16時
 会場: 綿商会館

- ☆ 桐生テキスタイルコレクション2016
 10月 8日(木) 10時～ 18時
 9日(金) 10時～ 17時
 会場: 青山テピア

- ☆ Intertextile Shanghai Apparel Fabrics
 10月13日(火)～ 15日(木) 9時～ 18時
 会場: 中国 上海 國家會展中心

- ☆ 「デザインギャラリー 1953 企画展」丹後織物工業組合/丹後ファッションウィーク開催委員会
 10月14日(水)～ 11月 9日(月) 10時～ 20時(最終日 17時まで)
 会場: 松屋銀座7階 デザインギャラリー 1953

- ☆ 丹後きものまつり in 天橋立
 10月18日(日) 10時～ 15時30分
 会場: 日本三景 天橋立 文珠地区
<http://www.tanko.or.jp/~tanko/news/kimonomaturi.htm>

- ☆ 丹後織物総合展「Tango Fabric Marche」
 10月28日(水)～ 30日(金) 10時～ 18時(最終日 17時まで)
 会場: ジャパンシルクセンター・蚕糸会館6階
<http://tango-tex.com/>

☆ 第113回博多織求評会

11月12日(木)～15日(日) 10時～17時

会場：萬松山 勅賜 承天禪寺

☆ 第66回丹後織物求評会

11月18日(水)～19日(木)

会場：京都産業会館

☆ JFW JAPAN CREATION 2016

11月25日(水)～26日(木) 10時～18時30分

会場：東京国際フォーラム ホール1

☆ Premium Textile Japan 2016 Autumn/Winter

11月25日(水)～26日(木) 10時～18時30分

会場：東京国際フォーラム ホール2